

“ふるさとちば”のための政策推進を



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

浦安市特集

浦安市選出の内田悦嗣(つちだ・えつし)県議は、1期目ながら、年4回の定例会すべてに登壇し、県職員による不正経理問題などで、厳しく県政改革を求め、議会で発言を続けています。2月定例会では、いじめ問題をとり上げ、インターネットを使った陰湿ないじめ対策について県教委の対応をただしました。また、障害をもつ子どもたちのための特別支援学校の過密化対策では、浦安市内への分校設置を強く要望したほか、浦安市民の立場から高潮対策を再び取り上げ、江戸川河口への排水用ゲートボンプの設置を提唱しました。内田県議の主な質疑を1、2面で特集しました。

2月県議会一般質問



いじめは「人権侵害」と県教委質す

「ネット社会の光と影」 いじめ件数は7千件 より潜在化の可能性も危惧

内田議員 いじめは人権侵害であり、どんな理由があるにせよ、いじめを行った方が悪いということをもっと一度徹底すべきであり、学校家庭、行政が一体となって迅速に対応していく体制を整えていくことが、いま必要だと思っています。県内のいじめの発生状況は、どのようになっているのか。

県教育長 平成20年度の県内公立小・中・高校・特別支援学校におけるいじめの認知件数は、7041件であり、平成19年度に比べ、2185件の減少となっています。

現在、いじめの認知件数は全国的に見ても減少傾向にあります。今後ともいじめは「どの子供にも、どの学校でも起こり得る」ものであることを十分認識し、その未然防止に向けた取り組みを進めてまいります。

内田議員 ネットいじめなど、陰湿化しているいじめに対し、県はどのように対応しているのか。

県教育長 平成20年度の調査によれば、全国のパソコンや携帯電話等によるいじめの発生件数は、前年度と比べて約30%減少を示しております。

本県でも同様の傾向を示しており、これは学校や家庭に

おける指導効果とも思われる半面、より潜在化している可能性も危惧されるところです。

県教委では、ネットいじめ等への対応として、児童生徒や保護者に向けて、映像指導資料「ネット社会の光と影」やDVD指導資料「ちよつと待つて、ケータイ」をすべての公立学校に配布

命を大切に授業

内田議員 いじめに対して、県教育委員会として、市町村教育委員会、公立学校の教職員に対して、どのように指導しているのか。

県教育長 県教委では、平成18年10月に市町村教委等に「いじめ問題への取り組みの徹底について」を通知し、いじめ対策の基本を示すとともに、取り組みについてのチェックポイントを配布し、すべての教職員によるいじめの早期発見と早期対応のための校内体制の確立について、積極的に指導してきております。

また、小・中学生指導連絡協議会や教育事務所の学校訪問等で、教職員一人ひとりのいじめ問題への一層の意識化を図るよう指導に当たるとともに、今後とも、命を大切に授業や豊かな人間関係づくりに向けた取り組みに努めるよう指導

浦安ダイスキ!!

●県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ

内田えつし 県議事務所 TEL.047-351-6030
〒279-0041 浦安市堀江3-22-1

浦安市内に分校設置を要望

特別支援学校の過密化で



県議会の壇上で質問する内田悦嗣県議

内田議員 私は以前も取り上げましたが、特別支援学校の老朽化、過密化が今議会でも多く取り上げられています。

市川特別支援学校の分校設置について、どのようなスケジュールで進められているのか。また、その分校の概要はどのようなものか。

また、この分校は、自力通学が可能な軽度知的障害のある生徒を対象に、自立した生活を営むために必要な知識や技能を身につけるとともに、さまざまな職種を対象とした産業現場等での実習を実施するなど、将来の社会参加や職業自立に向けた教育を行うこととしています。

成23年度に統合となる市川北高校の施設を活用して進めることとしており、当初予算案に実施設計費等を計上し、平成24年度の開設に向け、改修工事を行うこととしています。

となる市川北高校を活用することとしたところであり、今後はその対応状況や葛南地区全体の児童生徒数の動向など見守りながら、全体的な視野に立って検討してまいります。

害を軽減することは、一義的には流域の市町村が行うものであり、浸水対策としてゲートポンプなどの内水排除ポンプや地下貯留池の設置等が考えられます。河川管理者としては、内水氾濫の被害を軽減する施設の設置は困難ですが、浦安市の浸水対策の実施に当たっては、雨量、水位、潮位などの情報を提供するなど、適正な施設設計ができるよう支援してまいります。

内田議員 高潮対策として、境川河口への水門、排水機場の整備が望ましいと考ええるかどうか。

境川の高潮対策は、河口から東水門まで約3千区間の高潮護岸が完成しており、平成18年度に高潮護岸高の現況調査を行った結果、高潮で想定される潮位の5・1層は確保されています。

スクールバス増車を!

市川特別支援学校の分校設置が進められるわけですが、浦安市への分校設置の可能性について、ご説明いただけますか。

浦安市を含めた葛南地区の特別支援学校の児童生徒の増加に対応するため、平成23年度に統合

河口部の高潮対策 ゲートポンプを整備要望

内田議員 道路冠水などを改善するため、高潮対策の一環として旧江戸川などに出ている吐口へゲートポンプを整備していただく考えはないか。

境川河口部への排水機場の設置が難しい場合、ゲートポンプ設置を考えてほしい。

公共用地引継ぎ進まず

内田議員 企業庁の平成24年度での土地造成整備事業の収束について、関係市町村との協議も十分行われていない中で、まず収束ありきの姿勢はおかしいのではないかと感じています。

県などの最終管理者と十分に協議を行い、順次引継ぎを行ってまいります。しかしながら、一部には①補修内容などについての協議に時間を要していること②引継ぎ先が未だ決定されていないこと③などの理由により、引継ぎに至らないものがあります。

企業庁長 公共事業の引継ぎについては、市町村や地区の道路には、完成後期間が経過し、補修が必要となつていますが、その補修の内容、規模等については、協議に時間を要しているものです。



境川護岸工事現場を視察する内田県議

浦安市特集 2月県議会一般質問 幸せふくらむ 明るいまちへ 内田えつし 悦嗣

内田えつし県議プロフィール

経歴

- 昭和40年 浦安市(当時町) 堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁 (在職14年4カ月)
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 文教常任委員会副委員長
- 自民党県連 政務調査会審議委員 青年部副部長